

応用水文 第 23 号

Applied Hydrology No.23

目 次

I. 論文編

複合ポアソンモデルを用いた日降水量特性の将来予測……………	1
岡山大学大学院環境学研究所	近森秀高 永井明博
播種日、施肥量の違いが燃料作物スイートソルガムの窒素吸収に及ぼす影響……………	11
茨城大学農学部	吉田貢士・加藤 亮・乃田圭吾 Krissandi Wijaya・黒田久雄
広域循環型農業水利事業の導入が河川流量に与える影響について……………	21
農研機構九州沖縄農業研究センター	久保田富次郎・島武男
複数の新規ダム建設がラオス国ナムグムダムの貯水池管理に与える影響予測……………	31
農研機構農村工学研究所	工藤亮治・増本隆夫 堀川直紀・吉田武郎
流域の水資源量から見た環境用水量の評価……………	41
内外エンジニアリング株式会社	松 優男・上野裕士
国土工営コンサルタンツ株式会社	足立考之
滋賀県立大学環境科学部	秋山道雄

II. シンポジウム報告編

一般的な有効長波放射量推定式の係数の有効性……………	51
宇都宮大学農学部	松井宏之・勝元修平
流域水資源管理のための貯水池運用モデル……………	58
農研機構農村工学研究所	堀川直紀・工藤亮治 吉田武郎・増本隆夫
田んぼダムの効果算定のための内水氾濫解析手法の開発……………	67
新潟大学大学院自然科学研究科	宮津 進
新潟大学災害復興科学センター	吉川夏樹・安田浩保
新潟大学大学院自然科学研究科	小出英幸
新潟大学農学部	三沢眞一
Monitoring of Water Utilization and Water Balance on Agriculture Fields in Nganjuk, East Java, Indonesia (インドネシア、ジャワ島ナンジュック地域における農業地帯の水利用と水収支の調査)	76
東京農工大学大学院連合農学研究科	Liyantono
茨城大学農学部	加藤 亮・黒田久雄・吉田貢士
シンポジウム開催プログラム……………	86

### Ⅲ. 企画セッション報告編

概要	88
DNDC モデルにおける水分移動の課題検討	90
琉球大学農学部	酒井一人
WEPP モデルによる土壌侵食・土砂流出の課題検討	94
宇都宮大学農学部	大澤和敏
流域水質評価モデルの課題検討	102
宇都宮大学農学部	松井宏之
精緻な流域情報を考慮した分布型流出モデルによる汚濁負荷解析	107
九州大学大学院生物資源環境科学府	井芹晴香
九州大学大学院農学研究院	平松和昭・原田昌佳
「応用水文」編集委員会	112
農業農村工学会水文・水環境研究部会規約	113

